

令和8年度

要 望 書

大阪市里親会



令和8年1月13日

大阪市子ども青少年局  
局長 佐藤充子殿

大阪市里親会  
会長 梅原啓次

## 要 望 書

### 1 里親認定式（仮称）

新規里親登録者に認定式を行い、認定書を授与し養育上の留意点の確認、新たに始まる養育への激励を行う。その後、里親会との交流会を行う。

- (1) 認定式 本庁 子ども相談センター所長 里親会 里親支援センター
- (2) 交流会 里親会 里親支援センター

### 2 ショートステイ事業

現在社会的養護を必要とする子どもたちが後を絶たず年々増加している。特に虐待ケースが増えている。そもそも虐待が起こらない家庭を支援することが急務である。そこで、親支援のため子どものショートステイを増やし、虐待防止を行っていくため里親家庭でのショートステイ拡充を検討してはどうか。

### 3 研修

現在研修については、登録前研修、更新研修（養育里親、専門里親）スキルアップ研修が里親支援センターに委託され行われている。近年養育が難しい子どもたちが増加し里親の養育スキルの向上が求められます。にもかかわらず、研修を受講している里親は少なくスキルアップが望めない。里親の養育力向上のための方法を検討いただきたい。